

令和2年度 学校法人補陀学園

【資金収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	53,729,176
寄付金収入	781,300
補助金収入	312,955,452
資産売却収入	100,000
付随事業・収益事業収入	2,307,850
受取利息・配当金収入	329
雑収入	16,255,229
本部費負担収入等	265,493,853
借入金等収入	325,553,000
前受金収入	1,880,000
その他の収入	9,145,208
資金収入調整勘定	△ 5,509,693
前年度繰越支払資金	46,681,826
収入の部合計	1,029,373,530

支出の部	
人件費支出	259,308,353
経費支出	111,765,356
借入金等利息支出	5,374,580
本部負担支出等	265,493,853
借入金等返済支出	307,520,983
施設関係支出	16,749,953
設備関係支出	3,528,816
資産運用支出	95,115
その他の支出	17,510,659
資金支出調整勘定	△ 555,030
次年度繰越支払資金	42,580,892
支出の部合計	1,029,373,530

【事業活動収支計算書】

科目	決算額
教育活動収支	
事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	53,729,176
寄付金	781,300
経常費等補助金	312,955,452
付随事業収入	2,307,850
雑収入	16,263,229
教育活動収入計	386,037,007
事業活動支出の部	
人件費	259,308,353
経費	182,037,136
教育活動支出計	441,345,489
教育活動収支差額	△ 55,308,482

教育活動外収支	
事業活動収入の部	
受取利息・配当金収入	329
教育活動外収入計	329
事業活動支出の部	
借入金等利息	5,374,580
教育活動外支出計	5,374,580
教育活動外収支差額	△ 5,374,251
経常収支差額	△ 60,682,733

特別収支	
事業活動収入の部	
資産売却差額	99,999
本部負担収入等	265,493,853
特別収入計	265,593,852
事業活動支出の部	
資産処分差額	62,748
本部負担金支払等	265,493,853
特別支出計	265,556,601
特別収支差額	37,251
基本金繰入前当年度収支差額	△ 60,682,733
基本金組入額合計	△ 32,010,042
当年度収支差額	△ 92,655,524
前年度繰越収支差額	△ 576,707,784
翌年度繰越収支差額	△ 669,363,308

【貸借対照表】

科目	本年度末
資産の部	
固定資産	1,295,738,143
流動資産	46,743,389
資産の部合計	1,342,481,532
負債の部	
固定負債	606,633,313
流動負債	117,397,382
負債の部合計	724,030,695
純資産の部	
基本金	
第1号 基本金	1,257,814,145
第4号 基本金	30,000,000
基本金 計	1,287,814,145
繰越収支差額	△ 669,363,308
純資産の部 合計	618,450,837
負債及び純資産の部合計	1,342,481,532

【財産目録】

科目	金額
基本財産計	1,295,738,143
運用財産計	46,743,389
資産の部合計	1,342,481,532
固定負債計	606,633,313
流動負債計	117,397,382
負債の部合計	724,030,695
差引純資産	618,450,837

令和2年度の教育活動等に対する学校評価書

令和3年6月1日

学校法人補陀学園 若竹こどもの森園長 増田久仁子

1 幼稚園の教育目標

「心の清らかな明るい子ども 健康でたくましい子ども 知性豊かでものごとに集中できる子ども 命の尊さがわかる子ども」

2 本年度の重点目標（学校評価の具体的な目標や計画）

「幼児の発達に即した指導の展開や援助のしかたの向上を図る。」

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

※評価点は、A（十分達成されている） B（達成されている）

C（取り組まれているが成果が十分でない） D（取り組みが不十分である）

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
		評価点	幼稚園としての反省と改善策	評価点	意見
指導計画	子どもの姿やクラスの実態を正しくとらえる。	A	日々の保育の中でじっくり関わり子供の姿を捉えることができていたと思う 乳児クラスは複数担任であり日々個々の発達の話し合いができていた	A	子どもの実態にあった取り組みができていた。
指導計画	実態に即した学年・学級の指導計画をたてる。	B	反省を振り返りながら実態に合った指導計画をたてたが、まだ不十分な部分もあった	A	現在の指導方針に沿ってより一層進めていくことを期待します。
保育内容	保育の中で、子どもの発達に即した指導をする。	A	クラスの実態、一人ひとりにあった援助を心がけ環境を整えていった。しかし個人差に十分対応しきれない部分もあったと思う。	A	保育内容については評価されているので問題はないが、コロナに関して職員の皆さんが留意して保育を行ってほしい。
指導計画	反省に基づき、学年・学級の指導計画を適切に修正する。	B	子どもの実態、状況に合わせて無理なく修正していたが幼児は学年一クラスの為修正が適切であったかどうか不安が残る	B	厳しく反省をして評価をし、次年度の課題としている
指導計画 教育課程	園全体の教育課程や指導計画の見直しをする。	B	園全体で各学年クラスの反省を行い日々の保育と教育課程、指導計画と照らし合わせたが、今年度はコロナ禍においてその都度状況に応じて大きく変えていった為今後の見直しが大切と思われる。	B	コロナが見直す大事な機会になりました。ピンチをチャンスに変えられるよう考えていきましょう。

令和2年度の教育活動等に対する学校評価書

令和3年6月1日

学校法人補陀学園 若竹幼稚園長 山村伊津子

1 幼稚園の教育目標

「心の清らかな明るい子ども 健康でたくましい子ども 知性豊かでものごとに集中できる子ども 命の尊さがわかる子ども」

2 本年度の重点目標（学校評価の具体的な目標や計画）

「幼児の発達に即した指導の展開や援助のしかたの向上を図る。」

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

※評価点は、A（十分達成されている） B（達成されている）

C（取り組まれているが成果が十分でない） D（取り組みが不十分である）

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
		評価点	幼稚園としての反省と改善策	評価点	意見
指導計画	子どもの姿やクラスの実態を正しくとらえる。	A	姿を捉えるという面では年間通して捉えられていると思う	A	職員間で情報共有をし、個々に合った指導を実践していくことが大切である。
指導計画	実態に即した学年・学級の指導計画をたてる。	A	コロナの影響はあったがその都度考え計画を立てることができていたと思う。	A	コロナの状況下、行事等事業の見直しが図れたことはとてもよい
保育内容	保育の中で、子どもの発達に即した指導をする。	A	ひとりひとり個々に合わせた援助ができていた	A	コロナ禍の中、先生方が子供たちのことを考え取り組まれていると感じた。今後も一層努力してほしい。
指導計画	反省に基づき、学年・学級の指導計画を適切に修正する。	B	学年で話し合い修正し保育ができるよう努力したが十分とは言えない	B	よりよい保育実践のため前年度の計画をもとに、見直し検討していることはとてもよい。
指導計画 教育課程	園全体の教育課程や指導計画の見直しをする。	B	今年度は通常通りいかなかったため、今後のことはしっかり検討していきたい	B	コロナ禍ではあるが、コロナに限らずその時々々に合った教育姿勢の模索が今後も大事だと思う。

令和2年度

若竹こどもの森

事業内容	
4月	お花見（若竹幼稚園） 青空入園式（園庭） 親子遠足（新型コロナの為延期） 父母の総会
5月	
6月	保護者参観（新型コロナの為中止） 歯科検診
7月	七夕祭り 夜保育 内科検診 県PTA連合会（紙面にて報告）
8月	夏祭り（新型コロナの為中止） 花火教室 清水区私立幼稚園全体研修
9月	乳児参加会（新型コロナの為中止） 敬老会（手紙を投函） 静岡市私立幼稚園連合会研修
10月	内科検診 運動会（西奈南小の体育館） 秋刀魚パーティー 親子遠足（動物園にて午前のみ）
11月	七五三 消防総合訓練（通報、消火）
12月	引き渡し訓練 餅つき（新型コロナの為中止） お遊戯会（幼児、2歳児 クラス時間差にて行う） クリスマス会
1月	新春凧揚げ大会
2月	豆まき 交通教室（年長児） お遊戯会（0.1歳児） 清水区私立幼稚園幼児絵画展（清水私立幼稚園協会ホームページオンラインにて開催） 歯みがき指導（幼児）
3月	子こどもの森作品展 ひな祭り 卒園遠足 年長さんとのお別れ会 小学校バスツアー 卒園式（7名卒園）

【この他に】

気のいいひつじ達体操教室（月2回金曜日）…新型コロナの為回数減少
スイミング（幼児）…木曜日（年間計画による）…新型コロナの為回数減少
英語で遊ぼう（年中・年長）…（月2回水曜日）…新型コロナの為回数減少
誕生会…毎月最終水曜日…新型コロナの為保護者の招待なし

【子育て支援】

未就園児体操教室（月1回の計画）…新型コロナの為今年度は中止
たけのこクラブ（月1回の計画）…新型コロナの為今年度は3回のみ実施

令和 2 年度

若竹幼稚園

実施月	事業内容
4 月	お花見会 入園式 父母の会総会
5 月	歯科検診、視力検査、検尿 個人面接(年少・新入園児) 清水区私立幼稚園協会全体研修会(コロナにより中止)
6 月	視力検査、検尿 内科検診(例年は 5 月実施) 花火教室 コロナにより中止…消防署見学(年長) 動物教室(年長) 英語教室体育教室参観会(年中年長)
7 月	七夕祭(園庭に笹飾りを飾り父母に発表) 交通教室(年中年長) 夜間保育(年長) 夜店ごっこ(園児のみ参加) 静岡県私立幼稚園振興協会研修会(コロナにより中止) こども美術の会実技研修会(コロナにより中止)
8 月	夏期保育(2日間) 小学 6 年生同窓会(コロナにより中止) 静岡県私立幼稚園振興協会研修会(コロナにより中止) 清水区私立幼稚園実技研修会 夏祭り(年長さんのお店が開店)園児と家族・地域の方々が参加(コロナにより園児のみ 7 月に実施)
9 月	運動会(このはなアリーナ) 幼児家族他多数参加 歯科検診(例年は 5 月実施) 静岡市私立幼稚園連合会講演による研修(例年は 5 月実施)
10 月	内科健診 個人面接(幼児) さんまの食育(年長) 親子遠足(例年は 5 月実施) 年少親子交通教室(コロナにより子どものみ) レストランごっこ 造形展(幼稚園)全園児の絵や造形などを発表 静岡科学館るくる体験(年長)コロナにより中止 たけのこクラブ「年長さんと遊ぼう」
11 月	遊木の森体験(年中) 防災引き渡し訓練 駿河凧作り講習会 生活発表会おゆうぎ会(若竹幼稚園体育館)全園児による劇や歌などの発表
12 月	はごろも夢講演会 劇団風の子「ぱらりとせ」 子ども美術の会作品展参加 コロナにより中止…もちつき 小学 1 年生同窓会
1 月	新春親子凧揚げ大会 卒園旅行(年長)「久能山、ロープウェイ、日本平運動公園」 小学校見学(年長)
2 月	親子遠足 豆まき(全園児) 影絵劇団角笛観劇 1.2 歳児発表会 おわかれ遠足 父母参観会(戸外にて行う) 一日入園(子どもは 2 歳児クラスに入り遊ぶ。その間に保護者は説明会) コロナにより中止…明治お菓子工場見学(年長) 清水区私立幼稚園幼児絵画展見学
3 月	ひな祭り 卒園式(75 名卒園)

この他に 誕生会(月 1 回) 県立美術館粘土教室(抽選により落選)

【子育て支援】 未就園児親子体操教室(月 1 回程度) たけのこクラブ(月 1 回程度)
たけのこベビー(年に 8 回程度) ベビーマッサージ(月 1 回程度)